

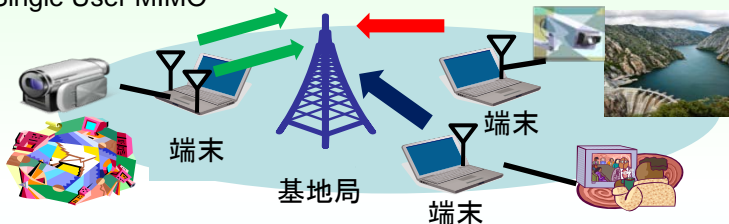
モバイルWiMAXの高度化

《伝送速度の高速化》

上り変調方式の高度化及びSingle User MIMO機能の追加により、上り回線の通信速度の向上（最大15.4Mbps）等を実現。

→ 変調方式(64QAM)の追加、Single User MIMOの導入

Single User MIMO



《サービスエリアの改善》

空中線電力やアンテナ利得の増加により、屋内等でのサービス品質の向上や、機器設置収容箱等に設置される内蔵モジュール（スマートメータ等）などの通信環境を改善。

- 送信空中線電力の増加(200mW以下→400mW以下)
- 送信空中線利得の増加(2dBi以下→5dBi以下
ただし、EIRPは28dBm以下)

XGPの高度化

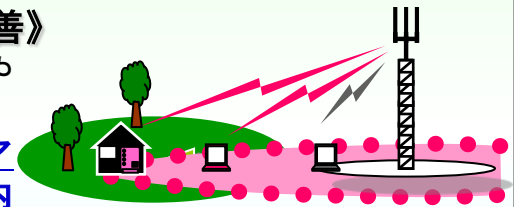
《伝送速度の高速化》

システム帯域の拡張やフレーム構造の拡張により、伝送速度の柔軟な高速化（下り最大100Mbps超）を可能とする。

- システム帯域の拡張(10MHz→20MHz)
- フレーム構造拡張(非対称化&フレーム長拡張)

《サービスエリアの改善》

基地局の空中線電力やアンテナ利得の増加により、郊外などのエリアカバレッジの拡張や屋内等でのサービス品質の向上を図る。



- 基地局空中線電力の増加(最大10W→最大40W)
- 基地局空中線利得の増加(最大12dBi→最大17dBi)

《グローバルシステムとの親和性拡大》

高度化を踏まえつつ、経済性に優れた機器調達等を可能とするため、グローバルシステムと規格を揃える。

- SC-FDMA追加、隣接チャネル漏洩電力、スペクトラムマスク、不要発射強度の変更